

日本医用画像情報専門技師共同認定育成機構
平成 28 年度第 2 回理事会議事録

日時：平成 28 年 8 月 2 日（火）17 時～18 時

場所：日本放射線技術学会 東京事務所

東京都文京区本郷 3 丁目 11-9 ビクセルお茶の水 101 号

出席者：木村通男、奥田保男、坂本 博、松田恵雄、錦 成郎、渡邊亮一

Web 出席：川眞田実、近藤博史

1. 各委員会・委員長の承認

1) 試験委員会

委員長に近藤博史（鳥取大学病院）理事が承認された。

近藤委員長から以下の委員が選出された。

川眞田理事、奥田理事、松田理事、坂本理事、小笠原前理事

その他検討を行い、後日連絡事務局に連絡を行う。

2) 教育委員会について

委員長に松田恵雄（埼玉医科大学）理事が承認された。

松田委員長から以下の委員が選出された。

奥田理事、守本前委員、神宮司前委員、横岡前委員

佐々木（NEC）氏、新里氏（佐々木氏に就任いただけない場合）

2. 今年度の方針

- ・受験者、合格者を増やすことだけが良いとは限らない。
- ・病院職員としてのキャリア作り、医用画像情報専門技師の認知促進
- ・オンプレミスから地域連携へ時代が変わる中、専門技師の間口を広げる。
放射線画像に限らず、カラー画像、医用画像・・・
専門技師が画像の定量化、3D 等の取り組み
- ・近藤先生から遠隔病理、デジタルパソロジー学会（9 月）の紹介があった。

3. 第 36 回医療情報学連合大会（横浜）における共同企画

「医用画像の適切な保存と共有」をテーマに企画する

良いクラウド、悪いクラウド等を示す

時間：90 分 総合討論

演者：野津 勤（HISPRO）医用画像情報の適切な保存と共有について解説

坂本 博（東北大）仮想病院における NG 事例を列記し総合討論につなげる

また、JRS&JSRT による共同企画では地域連携（NetPDI）および患者に渡す医用画像媒体についての合意事項の改定解説に関する企画を予定

以上